

Elazzio

SEAT COVER



MITSUBISHI **OUTLANDER PHEV** **OUTLANDER**

専用シートカバー取付説明書

0765/0766/0767

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

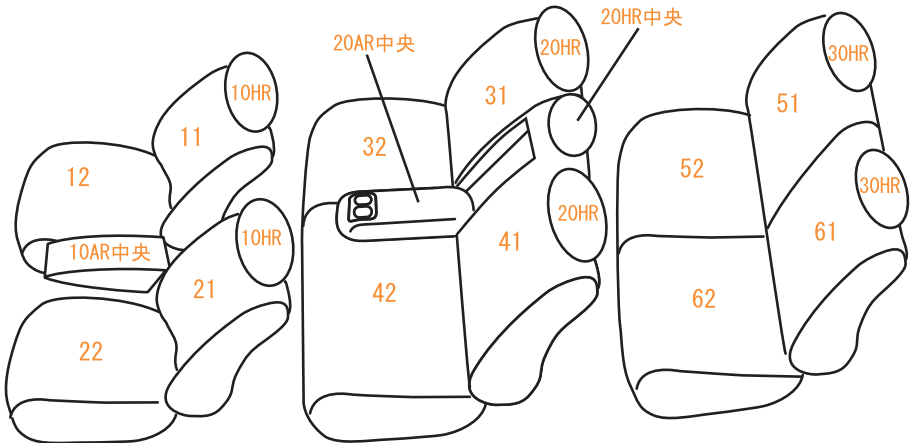
…> 05-26 ※アウトランダーPHEVは3列目の説明ページは
飛ばしてご覧ください

シートカバーの装着方法

…> 27-28

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



アウトランダーPHEVは2列目までになります

取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

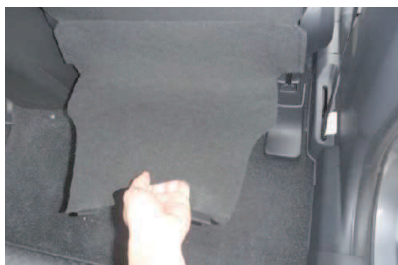
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

※本説明書は主にアウトランダーの手動シートを使用しています。



- 1** 始めにシート背面からシート裏に固定されている生地を外します。



- 4** シートリフターでシートを一番上まで上げた状態でカバーの取り付けを行います。カバーをシートのラインに合わせて前から後ろへかぶせます。



- 2** 生地は図のようにシート裏の金属部分にフックで引っ掛け固定されています。フックを外すと生地が外れます。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 3** 1番の生地をめくり上げると黄色いサイドエアバッグの配線があります。配線はマジックテープで固定されているので、マジックテープの固定を外して、シートの外側へ寄せます。



- 6** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。この際3番で端に寄せたサイドエアバッグの配線にご注意下さい。



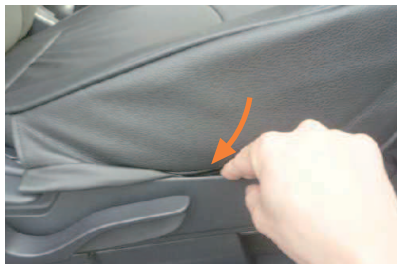
- 7** シートの付け根からカバー側面のゴムの付いた生地を入れ込みます。



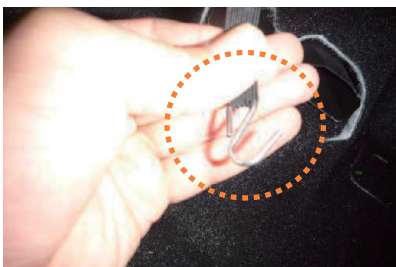
- 10** カバー外側面のヒモをプラスチック部の隙間を通して、図のようにシート裏から引き出します。



- 8** シート裏からゴムを引き出します。



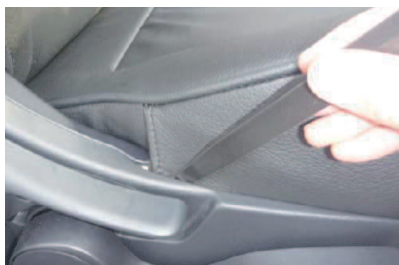
- 11** カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
※図は手動シートです。



- 9** 引き出したゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



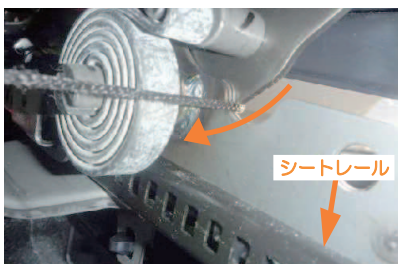
- 12** パワーシートの車はスイッチ部分の隙間が大変狭くなっているため、スイッチ部分の上にはヒモを巻いている生地を付けずヒモのみを通してあります。スイッチ部分の上はヒモと生地の手端を隙間に入れ込みます。



- 13** カバー側面の図の辺りは隙間が狭くなっているため、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 16** 引き出したヒモの片方で、図のように輪を作ります。



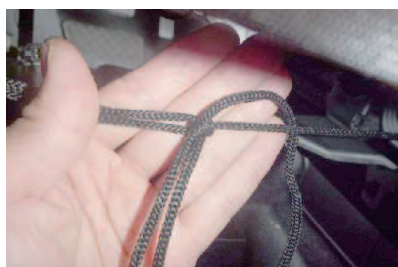
- 14** シート裏の図です。カバー外側面から出ているヒモをシート背面へ引き出します。図のシートは、シートリフターで一番上まで上げた状態です。ヒモはシートレールの上を通るようにします。
※パワーシートの車はシート裏の構造が異なりますが、同様の位置にヒモを通します。



- 17** 作った輪にもう片方のヒモを通します。



- 15** カバー内側面のヒモをシート背面へ引き出します。



- 18** 通したヒモを引き、カバーの下回りを絞り込み結び留めます。
※ヒモはシートを上下に動かす際、シート裏で挟まるようになり引っ張られます。ヒモをあまり強く絞らずに、適度に余裕を持たすようにして下さい。強く引きすぎると、ヒモが切れる恐れがあります。



- 19** シート前側からシート裏を見た図です。カバー前方に付いているベルトを図の金属バーの上を通してシート背面へ回します。



- 22** ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞りに固定されます。ベルトは強く引くと縫製糸が切れて、ベルトが抜けてしまう恐れがあるのでご注意ください。



- 20** シート背面からベルトを引き出します。



- 23** シートの背面は図のようになります。



- 21** ベルトは5ページ6番で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



- 24** カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 2

…→ 1列目背もたれの装着方法



- 1 側面のファスナーを開けた状態にします。シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



- 2 5ページ1番・2番の説明で外した生地をめぐり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



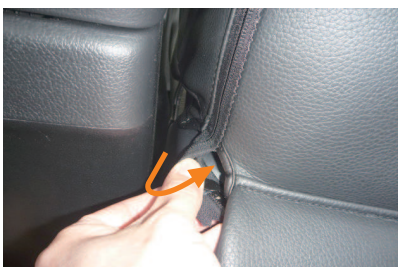
10 シート背面から9ページ6番で引き出した生地とカバー背面の生地を、マジックテープで固定します。



8 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



11 シート側面の付け根部分に生地を入れ込みます。



9 ファスナーを全て閉じるとカバーから少しはみ出します。カバーからはみ出したファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



12 カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。S字フックをシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



- 13 カバー背面下は図のようになります。



- 14 カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 1 助手席側で説明しています。カバー外側面のファスナーを開けた状態にします。シートの内側面に引っかけるようにしてカバーをかぶせていきます。運転席側はこちらの取り付けが異なります。13ページ12番をご確認下さい。



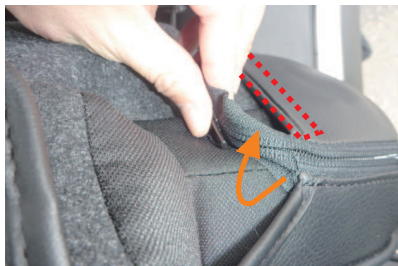
- 2 シートを跳ね上げて、シート固定用のアンカーにカバーの加工穴を通して、図のようにアンカーを出します。



- 3 シートのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。シートの外側面部分を巻きこむようにして、シート全体にカバーをかぶせます。



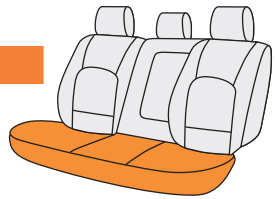
- 4 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



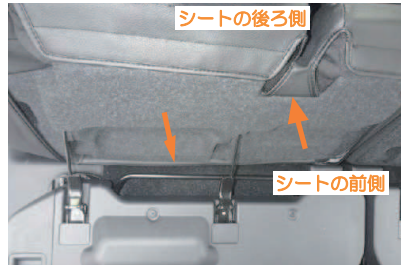
- 5 カバーからはみ出したファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。点線を引いた生地裏にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 6 シート付け根のくぼみ部分です。マジックテープの付いた生地をシートの隙間に入れ込みます。こちらはマジックテープが付いていますが、シート地は貼り付く素材ではありません。マジックテープは入れ込んだ生地を抜けにくくする為に付けています。



7 シート前側のシート裏です。こちらでもシート裏の隙間にマジックテープの付いた生地を入れ込みます。



10 シート裏の図です。マジックテープを直接シートに貼り付ける部分と、隙間に入れ込む部分で別れています(矢印位置)。隙間に入れ込むマジックテープはシート地には貼り付きません。



8 シート後ろ側の裏です。こちらは直接シートにマジックテープを貼り付けて固定します。



11 カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。



9 アームレストの下になるシート裏です。こちらでも直接シートにマジックテープを貼り付けて固定します。



12 運転席側座面は、始めにシート内側面のシート裏の隙間に、マジックテープの付いた生地を入れ込み、シート全体にカバーをかぶせます。その他は一部形状は異なりますが、助手席側同様に取付けます。

Step 4

…→ 2列目背もたれの装着方法



1 PHEVは、ラゲッジルームと2列目シートの隙間を埋める為に固定している生地を外します。生地はシート背面下にマジックテープで固定されているので、生地をめくり上げて外します。



4 背もたれ下の隙間から生地を入れ込みます。この際、シートに収納されているシートベルトバックルは、シートから抜き出して下さい。



2 助手席側で説明しています。カバー外側面のファスナーを開けた状態にします。シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。※PHEVは隙間が狭くなっていますが、同様に引き出します。



3 ヘッドレストの台座を取り出します。



6 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。カバーからはみ出したファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



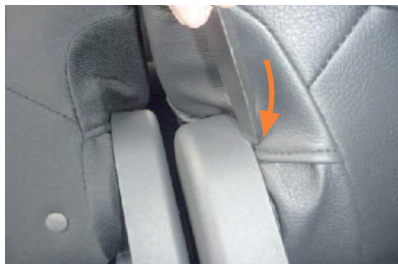
7 カバー両側面に付いているマジックテープをシート背面へ引き出して、直接シートに貼り付けて固定します。



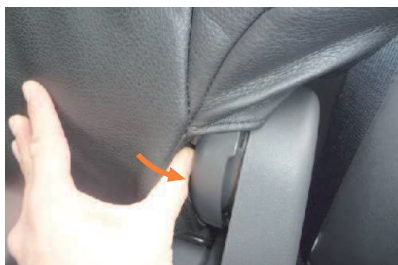
10 シート外側面のプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



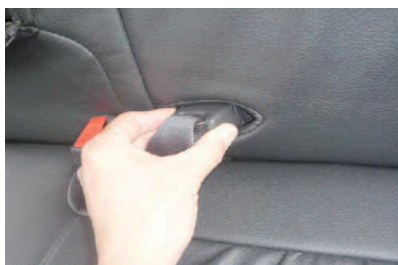
8 14ページ5番で引き出した生地と、カバー背面下をマジックテープで固定します。



11 カバー内側面のシートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



9 シートの付け根に生地を入れ込みます。



12 中央のシートベルトバックルは図のように収納します。



- 13** アームレスト下の隙間から生地を入れ込み中にあるくぼみに、生地の手端に巻いてある部材を、はめ込むように固定します。



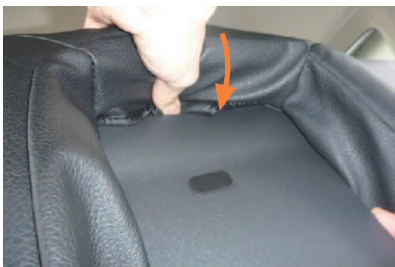
- 16** 収納部の生地を入れ込むと図のように収まります。



- 14** アームレストを倒して、アームレスト収納部に生地を入れ込みます。収納部にあるプラスチックの板を反るようにして少し浮かしながら、生地にしわがよらないように入れ込んでいきます。板を破損させないように作業は慎重に行ってください。



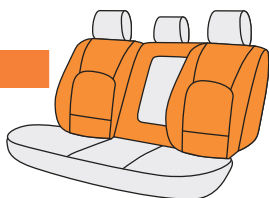
- 17** リクライニングレバーのフチに生地を入れ込みます。



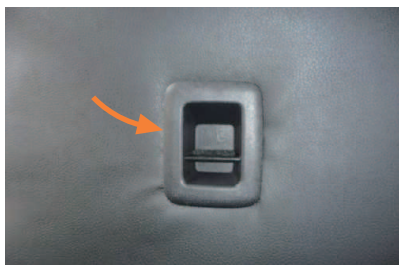
- 15** アームレスト収納部の上側です。こちらも収納部の板を反らせてずらし、生地を入れ込みます。



- 18** リクライニングレバー部は図のように収まります。



Step 5 ...→3列目座面の装着方法



- 19** シート背面のチャイルドシート固定用アンカーのフチに生地を入れ込みます。隙間が大変狭いため、ヘラなどを使用して慎重に行ってください。



- 1** 助手席側で説明しています。カバーをシートのラインに合わせて前から後ろへかぶせます。



- 20** PHEVは14ページ1番で外した生地をカバーの背面下に付いているマジックテープに貼り付け固定します。



- 2** 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込みます。ベルトはシート裏を通して、シート前側に回します。



- 21** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。
PHEVは、21ページからのヘッドレストの装着方法へ移ってください。



- 3** シート前側のシート裏からベルトを引き出します。



4 ベルトはカバー前側に付いているバックルに通して固定します。(8ページ22番参照)



7 カバーのラインを整えて、3列目助手席側座面の完成です。運転席側も同様に取り付けます。



5 カバー側面に付いているマジックテープのベルトをシート裏に回します。



6 マジックテープのベルトは、シート裏の金属部分に巻き付けて折り返し、貼り付けて固定します。マジックテープのベルトは両側面に2本ずつあります。

Step 6

…→ 3列目背もたれの装着方法



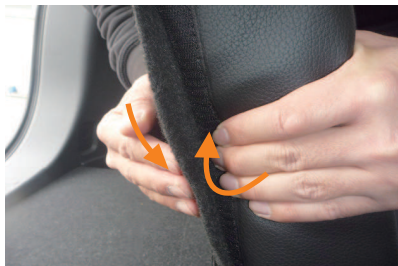
- 1 助手席側で説明しています。始めにリクライニング用のベルトをカバーの加工穴から取り出します。



- 4 カバー上側のマジックテープの付いた生地を、シートと背面のバックボードの隙間に巻き込むように入れ込みます。マジックテープをバックボード側に直接貼り付けて固定します。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。



- 5 カバー側面のマジックテープの付いた生地端を、シートとバックボードの隙間に巻き込むように入れ込みます。バックボード側のフチの生地をマジックテープ側に貼り付けていくようにして固定します。



- 3 台座の後ろ側の生地マジックテープが付いています。マジックテープをシートの形状に添わせて、直接シートに貼り付けて固定します。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 7 19ページ6番で入れ込んだ生地を、シートを倒して背面から引き出し、マジックテープでバックボードに直接貼り付けて固定します。



- 8 カバーのラインを整えて、3列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も同様に取り付けます。



- 9 ヘッドレストを上上げて下げる際に、生地が干渉する場合があります。生地を巻き込まないようにカバーのフチを押さえながら、ヘッドレストを降ろすようにして下さい。しばらくヘッドレストを下げた状態にしていると、生地がシートに馴染みます。

Step 7

…→ ヘッドレストの装着方法

※1列目ヘッドレストは別車種のものを使用しています



- 1 カバーを半分程まで裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



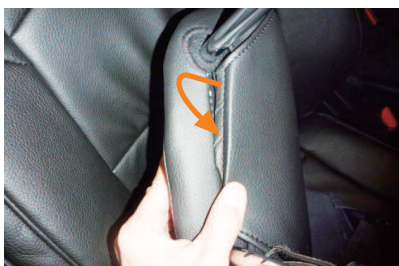
- 4 プラックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でプラックを固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



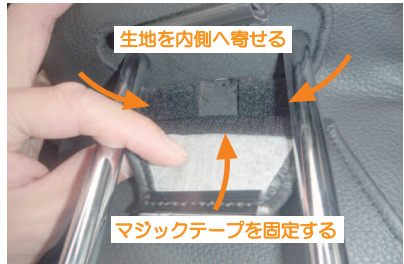
7 2列目のヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



10 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。
2列目中央ヘッドレストも形状は異なりますが同様に取り付けます。
PHEVは23ページからのアームレストの装着方法へお進み下さい。



8 2列目ヘッドレストの後ろ側にカバーをかぶせていく際は、図の丸印部分に負荷がかかりますので、しっかり生地を馴染ませながら慎重にかぶせて下さい。



11 3列目ヘッドレストは2列目同様にカバーをかぶせて、ヘッドレスト裏の生地を内側へ寄せながらマジックテープで固定します。マジックテープで固定した後ブラックを固定します。



9 1列目同様にブラックを固定します。



12 カバーのラインを整えて、3列目ヘッドレストの完成です。

Step8

…> 1 列目アームレストの装着方法



- 1** 1 列目アームレストはフタ部分をばらして、カバーを取り付けます。始めに軸となる部分のネジ2本をドライバーを使用して外します。



- 4** 図のようにフタの上面が外れます。



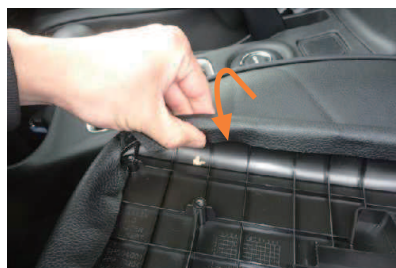
- 2** 図のようにフタ部分が土台から外れます。



- 5** フタの上面にカバーをかぶせます。カバーは丸で囲んでいる角の切込みが大きい方が前になります。



- 3** フタ裏のネジを7本外します。



- 6** フタの上面裏に生地を巻き込むようにかぶせていきます。



- 7** 生地を巻き込みながらカバーをかぶせる際に、生地の固定が効かないので両面テープなどを使用して生地を固定すると作業が行ないやすくなります。
※製品に両面テープは付属していません。



- 10** フタを元に戻します。カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 8** フタの上面裏は図のようになります。この際、表側の生地にシワや、生地の浮きが出ないようにして下さい。
※図は両面テープで生地を仮留めしています。



- 9** 23ページ4番で外した部分を、生地を挟み込み元に戻します。

Step9

…> 2列目アームレストの装着方法



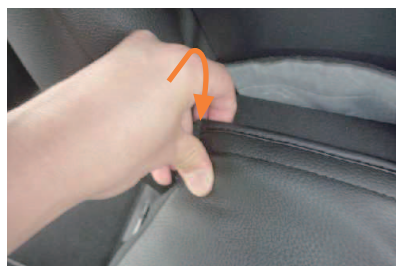
- 1 側面のファスナーを開けた状態にします。アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 2 アームレスト下の生地を隙間から入れ込みます。図の手の部分を中心として、アームレストを倒す、起こすを繰り返すと生地が中へ入り込んでいきます。



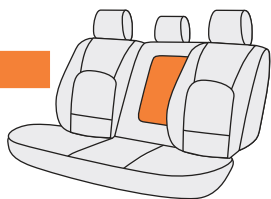
- 5 カバーからはみ出したファスナー部分は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 3 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



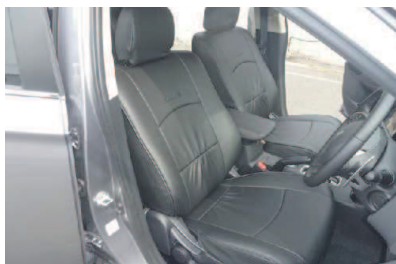
- 6 3番で引き出した生地をマジックテープで固定します。



完成図



7 ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。隙間が大変狭いので、ヘラなどを使用して慎重に行ってください。



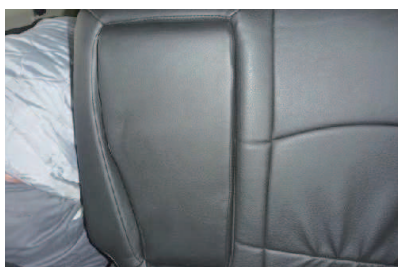
1列目



8 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



2列目



9 アームレストをシートに収納した図です。



3列目

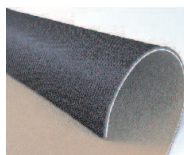


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816